

# 花のアレンジメント学ぶ

## 選択科目、喜びと達成感

### 遺跡内で古代米栽培も

立青高等学校  
鳥取県

【鳥取】鳥取市の西側に位置する県立立青高等学校(小川勝校長)は、総合学科の特色を活かして2年次から多様な選択科目を設定し、授業の中でサーフィン



クリスマスツリー作りは楽しいが難しい

やフラワーアレンジメント、まんが表現など特色のある授業を展開している。

また、2015年度からは地域を題材として学習し課題を探究する、地域連携

授業「青谷学」(学校設定科目)、そして「課題探究」

にも取り組んでいる。その年度の成果を披露する「あ

おこまるしゅ」を道の駅西いなば気楽里(きらくり)

で開催するほか、地元にある国史跡青谷上寺地遺跡の

発掘調査体験や、同遺跡内にある水田で古代米の栽培

にも取り組んでいる。

昨年12月10日は、同市内でフラワー&ベーカーリーハ

ル主宰の児嶋陽子さんを柱会人講師として迎え、本年度4回目となるフラワーア

レンジメントの授業が3年次生19人で行われた。

当日は、杉の生木2種類と木の葉を使いクリスマスツリーを製作。アレンジメントといってもただ単に挿

していくのではなく、原理原則に従って長さや角度などポイントについての説明

を受ける。生徒は「楽しいけど難しい」など言い合

いながらもプロの技を教わり真剣に取り組んでいた。

「自宅にも花があり自身も植物が好きで触っていると心が落ち着くので、この

科目を選択した。実際にやってみると、最初は難しく

苦手な作業もあったが、コツがわかると回を重ねるごとに手早く形良くできるよ

うになった。今後も身近な花を使いアレンジメントを

してみたい」と話してく

る生徒もいた。

講師の児嶋さんは「高校

生では普段購入できない花

材などを使い、経験したこ

とのない体験を通して完成

してもらい、今後に役立て

てもらえたらうれしい」と

話していた。